



■おいしそうな真っ赤なりんごに思わず笑みがこぼれます

11月19日(土) 友好のりんごは 今年も真っ赤！

友好都市・長野県宮田村でりんごオーナー収穫祭が開催され、田原市から参加した約1000名がりんごの収穫のほか、さまざまなイベントを満喫しました。イベントは天候の都合により屋内での開催になってしまいましたが、豚汁の無料サービスや農産物・特産品販売のコーナーは大人気でした。そして一番の目的はなんといってもりんごの収穫。宮田村の農家の皆さんによって育てられたりんごは、今年も味・量ともに最高の出来でした。



■校区総代も「安全運転」を呼びかけました

12月6日(水) 交通ルールを守り 安全運転で！

年末の交通安全県民運動に合わせた交通安全街頭キャンペーンを、田原めっくんはうす前の国道で実施しました。キャンペーンには、田原市交通安全推進協議会・交通安全協会田原支部など7団体が参加。ドライバーに啓発グッズを手渡し、「ゆとりを持って運転してください」などと安全運転を呼びかけました。平成18年の田原市での死亡事故は6件(12月5日現在)と前年より1件増えています。皆さん安全運転をお願いします。



■サンテドーム内に旬の野菜がズラリと並びました

11月19日(土) やっぱりおいしい 地元産！

サンテパルク秋の収穫祭が、サンテドームで開催されました。市内のほか、豊橋・浜松方面からも大勢の家族連れが訪れ、田原産の野菜や鉢花などを買い求めていました。中でも、養豚農家による豚しゃぶやソーセージ、肉牛農家による鉄板焼などのコーナーでは、おいしそうな香りに誘われて長蛇の列ができていました。このほかにも、もち投げやビンゴ大会、エフエム豊橋の生中継なども催され、ドーム内は終日にぎわいました。



■寒さに負けず親子で楽しくウォーキング

12月3日(日) 楽しく歩いて 健康づくり

地元の自然・景観のすばらしさを再確認し、健康増進や参加者相互のふれあいを目的とした冬のウォーキングを開催し、子どもからお年寄りまで約180名が参加しました。参加した皆さんは、滝頭公園を発着点にウォーキングコース(5km)と山道を含むトレッキングコース(8km)に分かれ、それぞれのペースで歩きました。コースの途中でビンゴゲームなどを楽しみ、ゴールした後は、ふるまわれた豚汁で体を温め、疲れをいやしました。